



ロータリー:
変化をもたらす

2017-2018 年度

国際ロータリー会長 / イアン H.S. ライズリー 会長 / 佐々木 哲也 副会長 / 小汀 泰之
2690地区ガバナー / 池上 正 幹事 / 曾田 敏康 会計 / 高砂 明弘

■平田ロータリークラブ 事務局

〒691-0001 島根県出雲市平田町 2280-1 平田商工会議所 2F
TEL: 0853-63-3232 / FAX: 63-5365 / IP: 050-5204-5816
URL: <http://hirata-rotary.jp/> Mail: office@hirata-rotary.jp
9:00 ~ 17:00 (土・日曜・祝祭日 休局)

■例会プログラム

例会日	卓話者	演題
8月31日	会員増強セミナー報告	佐々木哲也 会長
9月7日	松江フォーゲルパーク	納涼例会 17:45 会議所出発
9月14日	平田広域交番 所長 野地正弘 様	

■出席報告

会員数	出席者数	欠席者数	出席率	前々回補正出席率
42	29	13 (3)	74.36%	— %

■欠席者

田中浩 / 榎野 / 飯塚大 / 飯塚俊 / 堀江 / 杉原 / 石原俊 / 大谷良園山 / 山口 (山根 / 牧野 / 遠藤)

■来訪者 なし

■メイクアップ なし

■次回例会受付当番

(9月14日) 大谷良治 / 久家正義 / 榎野良文

(9月28日) 田中久雄 / 三好洋平 / 小汀泰之

■近隣クラブ例会情報 (メイクアップを考えましょう)

月	出雲中央	9/11	10/23(-)	松江南	9/25
火	出雲	9/19(-)	10/10(-)	松江しんじ湖	
水	大社			松江	
木		(-)	ピジター受付 なし	松江東	9/21(-)
金	出雲南	9/1	9/22		

■会長挨拶

先週は池上ガバナー公式訪問の夜間例会でしたが、お陰様で無事に終えることができました。池上ガバナーは当日宿泊されましたが、翌朝早朝のやくもで倉敷に戻られ、今年度初めてのホームクラブの例会に出席されるとおっしゃっていました。今日は、会長幹事懇談会での内容をお話します。

まず、9月に引き落としをさせていただく「九州北部豪雨災害への義援金」に対して、お礼の言葉をいただきました。地区の義援金総額は約 300 万円に達したとのこと。

クラブの活動計画・方針のうち、特に中長期のビジョンの基づくいわゆる「戦略計画委員会」について、クラブ活動・運営計画報告書には「設置のための環境整備」と記載しましたが、池上ガバナーからは、設置するようにと強く念を押され、大きな宿題を与えられました。これを踏まえ今日の例会では、会員増強セミナー報告に続いて、会員増強に関する意見交換会をおこなうことにしました。

また、小汀副会長・来間副幹事に対して、地区補助金の検討・申請をぜひ進めるようとの助言がありました。地区補助金事業は、会長就任直後の8月からせいぜい1月いっぱいまでが実施時期です。毎年12月に地区補助金管理セミナーが開催され、申請締め切りは3月末というハードスケジュールです。毎年この補助金を活用するクラブもありますが、クラブ内で中長期のビジョンをもって計画することが必要です。また、事業予算の50%以上をクラブで準備する必要もありますので、資金確保の面でも会員増強は重要です。地区目標のひとつであるロータリーカードは、取得率40%の地区目標に対して平田では6月現在7.1%に留まっています。持っていない期間使用しないと失効してしまいますので、たとえばETCカードに利用してはとの助言がありました。高速道路を利用される機会の多い会員さんは、ETCカードの使

用を前提に、ロータリーカードを申請されてはいかがでしょうか。

10月22日の地区大会は参加者が少ない状況に留まっています。出席できない方でも、登録していただける方は、是非よろしく願いいたします。

■幹事報告

- 岡山南 RC より、創立 60 周年記念誌を頂きました。
- ロータリーポスターの配布
各事業所に掲示をお願い致します。
- 地区大会登録のお願い

■委員会報告

出席親睦委員会 : 9月7日 納涼例会の最終案内
プログラム委員会 : 9月例会プログラム予定表配布

■スマイル

佐々木 (今日は会員増強セミナー報告と意見交換会です。)
曾田 (地区大会20名以上の登録をめざして!)
黒田 (申し訳ございません。中途退席致します。)

■スピーチ・例会行事

「会員増強セミナー報告」

佐々木哲也 会長

5月21日に開催された地区会員増強セミナーの内容を報告。



結論: 会員増強は、自クラブの問題点を洗い出し、改善することから始まります。

まずは、クラブ内で会長を中心にクラブの「問題点」と「改善策」を本気で話し合います。

それに抵抗する人(クラブにとって要らない人)には辞めてもらうか、自分が辞めて他クラブに移籍しましょう。

↓

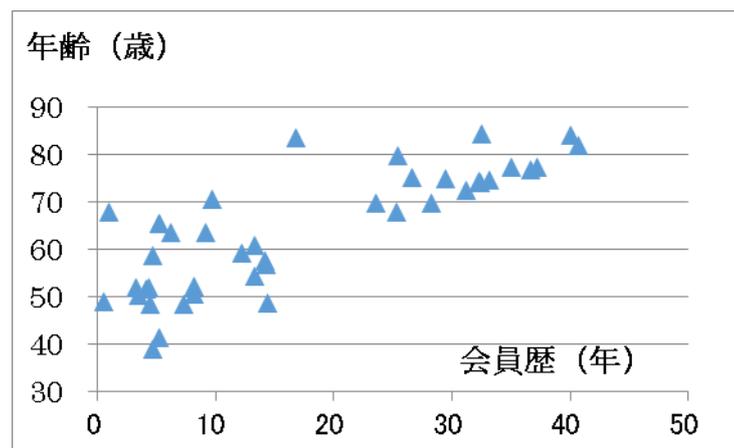
他クラブでは、いい人ならばきっと歓迎してくれるはず。辞職先が見つからない人は、他クラブからも要らない人だと思われている。つまりは自クラブにおいても要らない人なのかも知れません。

5 I 例会等の工夫

○実現して良かったと思われること

- 1 例会の出席場所を毎週、抽選にしたこと
... 在学会員と新会員の混在... 自然に会話が始まります
- 2 点検時に、握手タイムを設けたこと
... 始めての人の手を握ることで交流
- 3 クラブ内にもう一つの非公式の仲良しクラブを
... 例会はつまらなくても他に集まる場を作る
- 4 趣味の同じ者が集う部活を創設
... クラブ以外に自分の身の置き場所を
- 5 他クラブとの後援交流会を
... 10のミニチュア版を定期的に、小さなクラブほど有効

クラブの現状 ~ 「平田ロータリークラブの会員歴・年齢の分布」



「意見交換会 ～ 会員増強」 (テーブル毎に意見交換)

テーブル A の議論

- ・ロータリーは世界的なクラブである。
- ・ロータリーに入会すると(多くの)人に会える。
- ・若い人が入会しないと活力が出ない。
- ・入会時には先輩ばかりでものが言いにくかった。
- ・ロータリーの誇り、精神に気づくことができる。
- ・ロータリーの魅力は、年齢によって違う。
- ・ロータリーを止めるとほかに 。
- ・例会の時間は、現状で適切である。
- ・会費や出費は、現状維持 (が良い) 。
- ・会費や出費について、年金受給者はきびしい。
- ・斐川地域からの会員募集を。
- ・例会ではロータリーでなければ聞けない講師の卓話を聞きたい。

テーブル B の議論

- ・強引に入会させられた。
- ・興味のあることから入会をすすめていく (趣味でもよい) 。
- ・例会が毎週でなくなり戸惑う (元に戻して欲しい) 。
- ・回数が減って良かった。出席しやすくなった。
- ・会費は妥当である。

テーブル C の議論

- ・入会のメリットは、わかりにくい。
- ・活動がわかりにくいので入会しにくい (のでは?) 。
- ・クラブの中の様子がわかりにくい (のでは?) 。
- ・入会候補者の情報交換をもっとすべきではないか。
- ・より戦略的に候補者にアプローチすべきではないか。
- ・例会講師(スピーカー)としてまず招く。
- ・事業所リストを作ってしらみつぶしにアプローチしてみてもは。

テーブル D の議論

- ・最近の若い人は、しばられることを望まないのではないか。
- ・入会の時には、魅力などよくわからなかった。
- ・自分の仕事の基盤が安定しないと、入会はむずかしい。
- ・ロータリーは敷居が高いと思われるのではないか。
- ・会費や出費も、若い人にとっては負担が大きいかもしれない。
(以前には、会員の奥さんを通常の例会に招くことがあった)
- ・候補者を数人まとめて、体験例会として招いてみてはどうか。
- ・活動を知ってもらうために、各種の無料相談会などをおこなってみてはどうか。